

「大山山岳環境保全協議会（仮称）準備会」への勧告の構成要素（案）

1. はじめに

- ・準備会第1回での社会実験実施についての合意、実行委員会の設置・開催、勧告を取りまとめた経緯等

2. 社会実験の実施及び結果概要

2-1. 社会実験の実施の背景・目的

- ・背景として登山者数、登山利用に関連する取組及び課題等を記載し、社会実験の目的を記載。

2-2. 各調査の実施概要及び主な結果

- (1) 山頂トイレチップ調査
- (2) 駐車場アンケート調査
- (3) 入山協力金調査
- (4) 登山者、山頂トイレ利用者、観光客間の比較

3. 受益者負担の仕組みを導入する場合の収支の試算

- 3-1. 想定される仕組み
- 3-2. 収入の試算
- 3-3. 協力金収受事業に係る必要経費
- 3-4. 試算結果

4. 受益者負担の仕組みを導入する場合に検討すべき課題

例：効果的な周知、利用者数への影響、リピーター登山者への対応、現金以外での収受

5. 勧告

- ・上記1～4の内容を踏まえて、受益者負担の仕組みの導入に関する今後の方針等を検討するよう準備会に勧告